

事業所における自己評価結果 (公表)

放課後デイサービス

令和 6 年 月 日

職員数10人 11月回収

わんぱくキッズ

	チェック項目	評価			工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ		
環境・体制設備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80	10	10	施設は十分広いと感じられる	
	② 職員の配置数は適切であるか	80	20	0	配置数は適切である。	
	③ 事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか	80	20	0	外階段があるが、滑り止めマット、ゴムカバーの手すり等つけている	
	④ 業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標徹底と振り返り)に広く職員が参画しているか	90	10	0	反省を立案に生かし、実践した反省をしている。	
業務改善	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100	0	0	毎年貴重なご意見を伺い、運営の参考とさせていただいている。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	100	0	0	毎年年度末にホームページにて公表している	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	20	80	行っていない。	業者の選定の段階まではきている
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	90	0	10	コロナ禍においてオンラインではあるが、研修の機会を設けている。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後デイサービス計画を作成しているか	90	10	0	契約時には必ずアセスメントを行って担当職員に把握してもらったうえで計画を作成している	
適切な支援の提供	⑩ 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	90	10	0	遠城寺式発達検査を行い、結果をもとに発達を考慮した活動を考えている	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	90	10	0	OTプログラムや活動のプログラムは相談し、立案する	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	100	0	0	流れを変えると混乱するので特性に配慮しながら中身に変化を持たせている	
	⑬ 平日、休日長期休暇に応じて、課題を決めて細やかに設定しているか	80	20	0	時間に余裕があるときは外出や水遊びなどゆったり取り組める活動を行う	
	⑭ 子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	一斉活動+個別、集中的な活動	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100	0	0	毎日行っている	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	80	10	10	常勤職員は行うがその他の職員は引継ぎ記録を通して共有する。	簡潔、読みやすい個人記録の取り方の検討、実践の提案

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100	0	0	日々、担当者が個人記録を記載し、支援の検証、改善に努めている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0	0	少なくとも6ヶ月に1度、必要に応じて2, 3ヶ月に1度でも行う	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	90	10	0	行っている	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	90	0	10	コロナ禍において担当者会議の開催はないが、あれば適任者を向かわせた	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換・子供の下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応・トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	90	10	0	コロナ禍において学校が距離を置いている。保護者協力で連絡体制を整えている	
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受け入れる場合は主治医等と連絡体制を整えているか	40	50	10	現在は該当者はいないが、過去にあり、Drの意見書、発作時の対応等連絡体制強化した	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園・認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有相互理解に努めているか	80	20	0	気になるお子さんは連絡し情報共有を行った	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	90	10	0	アフタースクール移行時には書面と口頭で密に情報提供している	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	70	30	0	配慮の必要なお子さんは緊密に連携している	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子供と活動する機会があるか	10	50	40	ハロウィン等で近隣の健全なお子さんと交流している	今年度は感染症を考慮し、間接的な交流となる。
	㉗	(地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか	50	40	10	時間的な調整ができれば出席する	
	㉘	日ごろから子供の状況を保護者と伝え合い、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか	90	10	0	毎日のお迎え時によくお話し、情報のやり取りは行っている	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	90	0	10	必要に応じて行っている	
保護者への	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	90	10	0	契約時に必ず説明する	
	㉑	保護者からの子育ての悩みなど等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	90	10	0	日ごろから保護者と会話し、支援の必要性をすぐにキャッチできるようにしている	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	90	10	0	コロナ禍において控えている	
	㉓	子供や保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0	0	契約時に苦情について連絡し、やすいような配慮と説明はしている	

説明	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	100	0	0	毎月おたよりで日ごろの活動の様子は報告している 法人としてのお便りも年2回発行している	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100	0	0	職員契約書にて周知している	
	③⑥	障害のある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための記録をしているか	100	0	0	毎日記録。モニタリング状況も記録している	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50	40	10	コロナ禍において控えている	
非常時等の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	90	10	0	マニュアルの冊子を各ご家庭に配布している	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0	0	毎月行っている	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100	0	0	チェックリストや研修など常に意識できるようにしている	
	④⑪	どのような場合にやむおはず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後デイサービス計画に記載しているか	100	0	0	必要なお子さんには保護者にお願いし計画書に記載している	
	④⑫	食物アレルギーのある子供について、医師の指示所に基づく対応がなされているか	90	10	0	現在該当者なし。以前は診断書から正しく対応した。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100	0	0	事業所内、法人で共有している	